「MOMOXI」利用規約

この利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社プロジェクトカンパニー（以下「当社」といいます。）が提供する業務支援 AI サービス「MOMOXI」（以下「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。本サービスを利用するユーザー（第 2 条で定義します。）は、本規約の内容に同意の上、本サービスを利用するものとします。

第1条　（適用）

1. 本規約は、本サービスの提供条件及び本サービスの利用に関する当社とユーザーとの間の権利義務を定めることを目的とし、ユーザーと当社との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されます。
2. 当社が本規約とは別に、本サービスの利用に関する個別の規約、ガイドライン等（以下「個別規約等」といいます。）を定めた場合、当該個別規約等は本規約の一部を構成します。個別規約等の内容が本規約と抵触する場合、個別規約等が優先して適用されるものとします。

第2条　（定義）

本規約において使用する用語の意味は、次の各号に定めるとおりとします。

(1) 「ユーザー」とは、本規約に基づき当社との間で本サービスの利用契約（以下「本契約」といいます。）を締結した法人又は個人事業主をいいます。

(2) 「基盤 LLM」とは、本サービスにおいて AI Agent を構成し又はその基盤となる第三者が提供する生成 AI モデルをいいます。当社は当社の裁量により基盤 LLM を随時追加、変更等することができるものとします。

(3) 「AI Agent」とは、ユーザーの指示に基づき、AI による計画の立案、情報の収集・分析、外部サービスの操作その他のタスクの実行及び評価を自律的に行う本サービスの AI 機能をいいます。

(4) 「インプットデータ」とは、ユーザーが本サービスに入力し、又は本サービスの利用に関連して提供する一切の情報、指示及びコンテンツ、並びにユーザーが連携を希望した外部サービスからユーザーが利用を承諾した範囲内で自動的に取得、参照される一切の情報（チャット履歴、議事録、ドキュメントファイル、タスク情報、社内 Wiki 等を含みますがこれらに限りません。）をいいます。

(5) 「アウトプットデータ」とは、AI Agent がインプットデータ、Human Oriented DB その他参照した情報に基づき生成する回答、分析、要約、レポートその他一切の生成物をいいます。

(6) 「Human Oriented DB」とは、ユーザーごとに論理的に分離された状態で構築される、インプットデータを基に構造化処理等が行われた当該ユーザー固有の情報、

各種業務データ及び意思決定等に関するデータを蓄積するデータベースをいいます。

(7) 「外部サービス」とは、API その他の接続方法を通じて本サービスと連携される、当社以外の第三者が運営するクラウドサービス、SaaS サービス、その他のサービスをいいます。

(8) 「ユーザーデータ」とは、インプットデータ及び Human Oriented DB に蓄積されたデータをいいます。

(9) 「知的財産権」とは、著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条に定める権利を含みます。）、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、又はそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）をいいます。

(10) 「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」といいます。）に定める個人情報をいいます。

第3条　（本契約の成立）

1. 本サービスの利用を希望する申込者は、本規約の内容に同意のうえ、登録情報その他当社所定の情報に虚偽、誤記又は記載漏れがないことを表明及び保証し、当社所定の手続に従い、料金プラン等を選択の上申込みを行うものとします。
2. 当社が前項の申込みを承諾した時点をもって、当該申込者を当事者とする利用契約が成立します。
3. 当社は、申込者が次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの利用を拒否又は成立した本契約を解除することができ、その理由について開示する義務を負いません。
   (1) 当社に提供した情報の全部又は一部に虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合
   (2) 反社会的勢力等（第 17 条に定義します。）に該当し、又はこれに関与していると当社が判断した場合
   (3) 過去に当社との契約に違反した者又はその関係者であると当社が判断した場合
   (4) その他、当社が本サービスの提供を適当でないと判断した場合

第4条　（登録情報の変更）

1. ユーザーは、商号、名称、代表者、所在地、担当者の連絡先その他当社に登録した情報に変更が生じた場合、当社所定の方法により、遅滞なく変更後の情報を当社に通知しなければならないものとします。
2. ユーザーが前項の通知を怠ったことにより、当社からの通知、送付書類その他の連絡が未達又は遅延したこと、その他ユーザーに生じた不利益及び損害について、当社は一切の責任を負わないものとし、当社からユーザーに対する通知等は、通常到達すべ

きであった時に到達したものとみなします。

第5条　（料金プラン及び支払方法）

1. 本サービスの利用料金は、当社が本サービスの申込みページその他当社所定の方法で表示する料金プラン（当社が随時追加・変更するプランを含みます。）の内容によります。
2. ユーザーは、当社が指定する決済手段（クレジットカード決済その他当社が指定する方法をいい、決済代行会社を通じた決済を含みます。）により、料金プランに応じた利用料金を支払うものとします。月の途中で本契約が成立した場合であっても、当社は、利用料金の日割り計算は行わず、ユーザーは、料金プランに定める利用料金全額を支払うものとします。
3. ユーザーが料金の支払を遅滞した場合、当社は、年 14.6%の割合による遅延損害金を請求できると同時に、当該支払が完了するまでの間、事前通知なく本サービスの全部又は一部の提供を一時停止（アカウントの凍結等）することができるものとします。
4. 理由の如何を問わず、本契約の有効期間中にユーザーが中途解約を行った場合においても、当社は、既に支払われた利用料金（年額料金及び月額料金を含みます。）の返金、日割り計算による減額及び未払いの利用料金の免除又は減額等を一切行わないものとします。
5. ユーザーは、当社が決済業務を第三者の決済代行会社に委託すること、及び決済又は与信審査に必要な範囲で、ユーザーの登録情報、請求情報、取引情報その他必要な情報を当該決済代行会社に開示又は提供することに同意するものとします。ユーザーは、当該決済代行会社が定める利用規約その他の条件が適用される場合にはこれを遵守するものとします。当社は、決済代行会社のサービス内容について、その完全性、正確性又は有効性を保証せず、決済代行会社のシステム障害、与信審査の不通過、決済の不承認その他当社の責めに帰することができない事由により本サービスの提供停止又は利用制限が生じた場合、一切の責任を負いません。なお、ユーザーが決済時にクレジットカード情報を登録した場合、当該情報は決済代行会社において管理され、当社はこれを保持しません。

第6条　（本サービスの内容）

1. 本サービスは、Human Oriented DB を基盤として、戦略、財務、人事、営業、マーケティングその他の経営領域に対応する AI Agent を提供し、ユーザーの経営判断及び業務遂行を支援する AI クラウドサービスです。本サービスは、ユーザーの指示又は自律的な状況分析に基づき、目標達成に必要なタスクの自律的な分解及び計画、複数システムと連携したタスクの自動実行、並びに情報の収集、分析、判断、実行及び

改善の一連のプロセスを AI Agent が自律的に繰り返し行うことを基本的な機能として提供します。

2. 当社は、当社の裁量により、本サービスの内容、機能、使用する基盤 LLM、AI Agent の種類、その他サービス仕様又は外部サービスの範囲を随時追加、変更又は廃止することができるものとし、ユーザーはあらかじめこれに同意するものとします。
3. ユーザーは、自己の費用と責任において、本サービスの利用に必要となる通信環境、機器、並びにユーザーが連携を希望する外部サービスにおけるアカウント及び接続環境等を整備し、維持するものとします。また、ユーザーは、本サービスの利用に伴い、ユーザーが自ら連携設定又は入力を行った範囲において、役職員のコミュニケーションデータその他のデータが AI Agent により参照され得ることを踏まえ、自らの責任と費用において、当該データの対象となる役職員に対する周知その他管理上必要な措置を講じるものとします。
4. 当社は、AI Agent に対し、ユーザーの個別又は明示的な指示によらない Human Oriented DB へのアクセス又はユーザーデータの削除、外部サービスの設定の変更その他の不可逆的な影響を及ぼす操作を行う権限を原則として付与しないものとします。
5. 本サービスは、ユーザーが指定した外部サービスから取得したデータ等について、AI Agent による分析、推論、構造化及びナレッジ化に必要な範囲において一時的に処理又は保持するものとします。当社は、当該外部サービス由来のローデータを、そのまま永続的に保管し、又は独立したデータベースとして再構築するものではありません。

第7条　（非保証及び免責）

1. アウトプットデータ及び AI Agent による分析、提案及びタスク実行結果等（以下、「アウトプットデータ等」といいます。）は、AI Agent が参照した当該時点におけるインプットデータ、Human Oriented DB その他の情報源の内容及び基盤 LLM の情報解析能力等、諸般の制約の下で自然言語処理及び推論に基づき生成・実行されるものにすぎず、ユーザーはアウトプットデータ等にハルシネーションや不確実性等が生じ得ることを理解したうえで本サービスを利用するものとし、当社は、アウトプットデータ等の適法性、正確性、完全性、有用性、最新性及び特定目的への適合性について、いかなる保証も行いません。
2. 基盤 LLM は、自然言語処理に基づき生成 AI モデルが確率的に出力を生成する性質上、同一の指示又は同一の情報を入力した場合であっても、常に同一のアウトプットデータが出力されることを保証しません。ユーザーは、この性質を理解したうえで本サービスを利用するものとします。
3. 本サービスは、弁護士法、税理士法、社会保険労務士法等各業法により規定される独

占業務の代行、又は人の生命、身体若しくは重大な財産に直結する業務（医療、航空、防衛、高度金融取引等）での利用を目的とするものではありません。本サービスが提供する経営、財務、人事、法務、税務その他の領域に関するアウトプットデータは、一般的な情報提供又は判断の補助を目的とするものであって、個別具体的な法的助言、税務相談その他専門家による判断に代わるものではありません。ユーザーは、以上を理解したうえで本サービスを利用するものとし、法令上弁護士等の専門家等の判断を要する事項については、自らの責任で弁護士等の専門家等に相談のうえ判断するものとします。

4. ユーザーは、本サービスの利用にあたり、自己に適用される法令又は業界の自主規制を遵守し、自らの責任において本サービス及びアウトプットデータの利用の適否を判断し、これを利用するものとします。
5. 当社は、本サービスに中断、エラー、不具合その他の障害が生じないことについて、いかなる保証も行いません。
6. AI Agent が外部サービスに対して行う操作は、ユーザーが付与した権限の範囲内でユーザーの指示に基づき実行されるものであり、ユーザー自身による外部サービスの利用として取り扱われるものとします。
7. 当社は、ユーザーが当社の定める動作環境（推奨ブラウザ、通信環境、外部サービスの接続要件等）以外の環境で本サービスを利用したことに起因して生じた不具合、動作不良又は損害について、一切の責任を負いません。
8. ユーザーは、アウトプットデータ及びインプットデータが第三者の著作権、特許権、商標権、プライバシー権その他の権利を侵害していないことを自らの責任において確認の上で利用するものとし、当該データの利用に起因してユーザーと第三者との間で生じた紛争について、当社は一切の責任を負いません。また、ユーザーは、本サービスの利用に際して、自らが第三者との間で締結している秘密保持契約その他の契約上の義務について、あらかじめ自らの責任において確認するものとし、当該確認をユーザーが怠ったことによる損害等について当社は一切の責任を負いません。
9. 当社は、天災地変、戦争、暴動、法令の制定改廃、通信事業者の障害、又は当社が相当の安全管理措置を講じていたにもかかわらず発生した未確認の脆弱性を突いたサイバー攻撃等、当社の責めに帰することができない不可抗力によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負いません。

第8条　（データの学習）

1. 本規約の他の定めにかかわらず、当社は、ユーザーデータを何らの加工も施すことなく、そのまま本サービスの開発又は改善のために利用すること、又は、当該目的で当社以外の第三者に取り扱わせることはしないものとします。また、当社は、基盤 LLM のサービス提供者が定める利用規約等に基づき、ユーザーが本サービスを経由して

送信した情報が当該基盤 LLM の機械学習その他のサービス開発に利用されない設定又は条件のもとで、基盤 LLM を利用するものとします。

2. 前項の規定にかかわらず、当社は、ユーザーデータ及びアウトプットデータに個人情報が含まれる場合には、個人情報保護法及び関連するガイドラインに定める要件を満たす統計情報又は匿名加工情報等に加工した場合に限り、本サービスの開発又は改善のために利用することができるものとします。また、ユーザーデータ及びアウトプットデータのうち個人情報を含まないユーザー固有のデータ（秘密情報、企業名や企業の内部情報等を含む。）については、当該データをどのユーザーに由来するかを他のユーザー又は第三者が推知できない態様に一般化した情報（業務上の傾向、パターン又はノウハウをいいます。）に加工した場合に限り、これを本サービスの開発又は改善のために利用することができるものとします。ただし、外部サービスから取得したデータ（これを加工したデータを含みます。）については、当該外部サービスの利用規約その他の条件に反しない範囲に限ります。ユーザーは当該利用について、自己又は第三者をして一切異議を述べないものとします。

第9条　（外部サービスとの連携）

1. 本サービスは、外部サービスが提供する API 等を通じて、ユーザーが指定する外部サービスに接続し、情報の取得及び操作を行う機能を提供します。
2. ユーザーが本サービスを利用するにあたり、接続先となる外部サービスの利用に伴い発生する費用は、すべてユーザーが自らの負担と責任においてこれを維持及び支払うものとします。
3. ユーザーは、外部サービスの利用規約その他の条件を自らの責任において確認し、これを遵守するものとします。当社は、ユーザーが外部サービスの利用規約その他の条件に違反したことにより損害が生じた場合でも一切の責任を負わないものとします。
4. ユーザーは、本サービスの利用に用いるアカウント情報、本サービスが外部サービスへの接続のために利用する外部サービスのアカウント情報及び認証情報及び当該外部サービスにおけるアクセス権限の設定について、自らの責任において適切に管理するものとします。なお、本サービスにおける外部サービスのデータアクセス範囲は、原則としてユーザーが設定した当該外部サービスのアカウント権限に従うものとし、ユーザーにおける権限設定の不備等により生じた損害について、当社は一切の責任を負わないものとします。
5. ユーザーは、前項に定めるアカウント情報、API キーその他の認証情報が不正に利用された事実を発見した場合には、速やかに当社に通知するものとします。
6. 当社は、外部サービスの仕様変更、機能の廃止、提供停止、不具合その他外部サービスに起因する事由により本サービスの全部又は一部が利用できなくなった場合でも、当社の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任（受領済みの利用料金の返金、

支払義務の免除又は損害賠償の責任を含みます。）を負いません。

7. ユーザーは、AI Agent が外部サービスとの連携を通じて、指示された操作等を行うにあたり、当該操作等に必要な範囲に限り、ユーザーデータが当該連携先の外部サービスに送信又は伝達される場合があることについて、あらかじめ同意するものとします。
8. 本サービスの提供に当たり当社が利用する基盤 LLM その他の外部サービスの処理プロセスの特性上、リアルタイムの推論処理（一時的なデータの通過及び処理）に限り、米国その他の海外リージョンに設置されたサーバー等が使用される場合があることについて、ユーザーはあらかじめこれを了承するものとします。

第10条　（本サービスの停止・変更）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、ユーザーに事前の通知をすることなく、本サービスの全部又は一部の提供を停止又は中断することができるものとします。
   (1) 本サービスに係るシステムの点検又は保守作業を行う場合
   (2) コンピューター、通信回線等の事故によりシステムが停止した場合
   (3) 地震、落雷、火災、風水害、停電、感染症のまん延、戦争、暴動、内乱及びテロリズムその他の不可抗力、又は法令若しくは規則等の制定若しくは改廃により本サービスの運営ができなくなった場合
   (4) 基盤 LLM 又は外部サービスの提供が停止し、若しくは制限された場合
   (5) その他、当社が停止又は中断を必要と合理的に判断した場合
2. 当社は、ユーザーがインプットデータとして送信した情報にコンピュータウイルスその他の有害なプログラムが含まれる等、本サービスの運営に支障を来す事態が生じると合理的に判断した場合には、当該情報を削除することができるものとします。
3. 当社は、本条に基づき当社が行った措置によってユーザーに生じた損害について、当社の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任（受領済みの利用料金の返金、既発生の利用料金の減額又は支払義務の免除を含みます。）を負いません。

第11条　（権利の帰属）

1. 本サービス及び当社が提供する一切のコンテンツ（本サービスを構成するプログラム、本サービスにおいて提供するテンプレート及びフレームワーク、Human Oriented DB の蓄積・構造化・検索を可能とする仕組み、オントロジー、スキル、ノウハウ、ユーザーデータ等を第 8 条第 2 項に従って加工・抽象化した情報及びこれらに関連するアルゴリズムを含みますが、これらに限りません。以下「当社コンテンツ」といいます。）に関する知的財産権は、当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属するものとします。

2. ユーザーデータ及びアウトプットデータに関する権利は、ユーザーに帰属するものとします。ユーザーは、本サービスによるユーザーデータ及びアウトプットデータの利用について、自己又は第三者をして著作者人格権を行使せず、行使させないものとします。また、ユーザーは、当社に対し、本サービスの提供、維持、開発、改善、安全性の維持、法令上の義務の遵守及び本規約の履行のために必要な範囲において、ユーザーデータ及びアウトプットデータを無償で利用（複製、加工、分析及び改変等を含みます。）することを許諾するものとします。ただし、本サービスの開発又は改善のための利用については、第 8 条に定める制限及び条件に従うものとします。
3. 当社は、本サービスの提供にあたり、ユーザーに対して、本サービス、AI Agent 並びに当社コンテンツを構成するプログラム、モデルその他の技術的資産に関する権利を譲渡又は移転するものではありません。

第12条　（インプットデータに関する表明保証）

ユーザーは、インプットデータについて、自らが本サービスに入力する適法な権利を有すること、個人情報保護法その他の関係法令に違反しないこと、及び当該データが第三者の知的財産権その他の権利を侵害しないことを、当社に対して表明し、保証するものとします。

第13条　（禁止事項）

1. 当社は、ユーザーによる本サービスの利用に際して、以下の各号に定める行為を禁止します。
   (1) 法令又は本規約に違反する行為
   (2) 公序良俗に反する行為、又は犯罪・暴力・差別・権利侵害等を助長若しくは誘発する不適切な情報をインプット若しくは生成させる行為
   (3) 当社、他のユーザー又は第三者の知的財産権、プライバシーその他の権利又は利益を侵害する行為
   (4) 当社が事前に承諾した場合を除き、本サービスの利用権又はアカウントを第三者に譲渡、貸与、共有する行為
   (5) 本サービス又は当社コンテンツについて、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルその他の方法によりソースコードを抽出する行為
   (6) 本サービス、当社コンテンツ、Human Oriented DB 等から知り得た情報を用いて、本サービスと類似又は競合する製品又はサービスを開発し、又は提供する行為
   (7) 本サービスのシステムに対する不正アクセス、プロンプトインジェクション、過度な負荷をかける行為その他本サービスの正常な運営を妨げる行為
   (8) 外部サービスの利用規約に違反する態様で、AI Agent を用いて外部サービスを操作する行為

(9) 本サービスの操作画面若しくは製品画面を、不特定又は多数の第三者（ユーザーの役職員等を除きます。）に開示し、又は公開する行為
(10) 自己又は自己の役職員その他第三者をして、本サービスを構成する技術等に関し特許出願その他の知的財産権の設定を行う行為
(11) その他、当社が不適切と合理的に判断する行為

2. 当社は、ユーザーの行為が、第 1 項各号のいずれかに該当すると判断した場合、事前に通知することなく、以下の各号のいずれか又は全ての措置を講じることができます。
(1) 本サービスの利用制限又は停止
(2) 本規約に違反する情報又は有害な情報の削除
(3) 本契約の解除
(4) その他当社が必要と合理的に判断する行為

3. 前項に基づく措置の実施は、当社によるユーザーに対する損害賠償の請求を妨げないものとします。

第14条　（損害賠償責任）

1. 本規約の他の定めにかかわらず、当社は、当社に故意又は重過失のない限り、本サービスに関連して当該ユーザーが被った損害につき当社は一切の責任を負いません。なお、当社が本サービスに関連してユーザーに対し損害賠償責任を負う場合であっても、当該損害の原因となった事由が生じた日から遡って直近 12 か月の間にユーザーが当社に支払った利用料金の合計額を上限とします。
2. 当社は、本サービスの利用に関連してユーザーと第三者との間に生じた紛争について、当社の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。ユーザーは、自己の責任と費用においてこれを解決するものとします。

第15条　（有効期間、更新及び解約）

1. 本契約の有効期間は、申込画面に表示された期間、注文書、利用契約書等（以下「申込書等」といいます。）に定める期間とします。この場合において、本契約の成立日が属する月を初月として計算し、有効期間は、その最終月の末日に満了するものとします。
2. 本契約は、ユーザーが、次の各号に定める期限（申込書等に別段の定めがある場合は当該定めによる期限）までに、当社所定の方法により本契約を更新しない旨を相手方に通知しない限り、有効期間の満了日の翌日から、申込書等に定める期間と同一の月数の期間、自動的に更新されるものとし、以後も同様とします。
(1) 契約期間が 1 年である場合（年額プラン）：有効期間の満了日が属する月の前月 20 日

(2) 契約期間が 1 か月である場合（月額プラン）：有効期間の満了日が属する月の 20 日

3. ユーザーは、前項各号に定める期限までに当社所定の手続きを行うことにより、有効期間の満了をもって本契約を解約できるものとします。ユーザーが契約期間の途中で解約手続きを行った場合であっても、ユーザーは有効期間の満了日まで本サービスを利用できるものとし、利用料金の取扱いは第 5 条第 4 項の定めによるものとします。
4. 第 2 項の規定により本契約が更新された場合、更新後の利用料金その他の利用条件は、更新時点において当社が定める最新の料金体系及び条件によるものとします。
5. 当社は、経済情勢の変動、本サービスの機能追加・改善、基盤 LLM 等の外部サービスの価格変更その他の合理的な理由がある場合に限り、前項の利用料金を変更することができるものとします。この場合、変更後の利用料金は、当社が当該変更をユーザーに通知した日から 1 か月を経過した日以後に第 2 項各号に定める期限が到来する更新から適用されるものとします。
6. 前各項の規定は、本規約に基づく解除その他本規約に別段の定めがある場合における本契約の終了を妨げるものではありません。

第16条　（秘密保持）

1. 当社及びユーザーは、本サービスの提供又は利用に関連して相手方から開示を受けた秘密情報（ユーザーデータを含みます。）を、相手方の事前の書面による承諾がある場合を除き、第三者に開示又は漏えいしてはならず、本サービスの提供又は利用の目的以外に使用してはならないものとします。
2. 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する情報は秘密情報に該当しません。
   (1) 開示を受けた時点で既に公知であった情報
   (2) 開示を受けた後、自己の責によらず公知となった情報
   (3) 開示を受けた時点で既に自己が保有していた情報
   (4) 正当な権限を有する第三者から秘密保持義務を負うことなく適法に取得した情報
   (5) 開示された情報によらずに独自に開発された情報
   (6) 第 8 条に基づき匿名化・抽象化処理された情報
3. 第 1 項の規定にかかわらず、当社及びユーザーは、自己、自己の親会社、若しくは子会社（以下「グループ会社」といいます。）の役員若しくは従業員及び弁護士、税理士等法令上守秘義務を負う者に対して、本条と同様の義務を負わせることを条件に、必要最小限の範囲で秘密情報を開示することができるものとします。
4. 第 1 項の規定にかかわらず、当社は、本サービスを提供する目的のために、ユーザー

の秘密情報を本サービスの提供に関し業務を委託する第三者（基盤 LLM 及び外部サービスの提供事業者並びにそれらの中継ベンダー等を含みます。）の役員若しくは従業員に対して本条と同等の義務を負わせることを条件に開示できるものとします。

5. 当社及びユーザーが、法令、金融商品取引所規則又は行政機関若しくは裁判所の命令等によって秘密情報の開示を義務付けられた場合、事前に又は困難な場合は事後に、相手方に対してその旨を通知した上で、これを開示することができるものとします。

第17条　（反社会的勢力等及び制裁対象者等の排除）

1. 当社及びユーザーは、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下総称して「反社会的勢力等」といいます。）及び、テロリスト等、日本政府又は外国政府が経済制裁の対象として指定する者、その他これらに準ずる者（以下総称して「制裁対象者等」といいます。）に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを保証します。
   (1) 反社会的勢力等又は制裁対象者等が経営を支配していると認められる関係を有すること。
   (2) 反社会的勢力等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
   (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってする等、不当に反社会的勢力等又は制裁対象者等を利用していると認められる関係を有すること。
   (4) 反社会的勢力等又は制裁対象者等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等の関与をしていると認められる関係を有すること。
   (5) 役員又は経営に実質的に関与している者が反社会的勢力等又は制裁対象者等と社会的に非難されるべき関係を有すること。
2. 当社及びユーザーは、自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれかに該当する行為を行わないことを確約します。
   (1) 暴力的な要求行為
   (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
   (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
   (4) 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
   (5) その他前各号に準ずる行為
3. 当社は、ユーザーが反社会的勢力等若しくは制裁対象者等に該当し、若しくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、若しくは第 1 項の表明・保証に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合、又はそれらの疑いが生じたと当社が合理的に判断した場

合には、事前の通知や催告を要することなく、アカウントの発行拒否、本サービスの提供停止、利用制限その他当社が必要と認める措置を講じることができるものとします。

4. 当社及びユーザーは、相手方が、反社会的勢力等又は制裁対象者等に該当し、若しくは第１項各号のいずれかに該当し、若しくは第２項各号のいずれかに該当する行為をし、又は第１項の規定にもとづく表明・保証に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、自己の責に帰すべき事由の有無を問わず、相手方に対して何らの催告をすることなく本契約を解除することができます。
5. 当社は、本条第３項に基づく措置及び前項に基づく本契約の解除により、ユーザーに損害が生じたとしてもこれを一切賠償する責任は負わないものとし、ユーザーはこれを了承します。

第18条　（本サービスの廃止）

1. 当社は、当社が本サービスの提供を廃止すべきと合理的に判断した場合、本サービスの提供を廃止できます。
2. 前項の場合、当社に故意又は重過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負いません。

第19条　（セキュリティ及び監査制限）

1. 当社は、本サービスに関する適切な安全管理措置を講じるものとします。
2. ユーザーが当社に対してセキュリティ等の確認又は監査を求める場合、当社が提供する標準セキュリティレポート（安全管理体制に関する説明文書等）による確認を原則とするものとし、当社の事前に書面による承諾がある場合を除き、当社施設への立入調査、システムへの直接監査その他これらに類する個別監査を受け入れる義務を負わないものとします。

第20条　（お問い合わせ対応）

1. 当社は、本サービスに関するユーザーからのお問い合わせに対して回答するよう努めますが、法令又は本規約上、当社に義務又は責任が発生する場合を除き、回答の義務を負いません。
2. 当社は、ユーザーからのお問い合わせに回答するか否かの基準を開示する義務を負いません。

第21条　（地位の譲渡等）

当社及びユーザーは、相手方の書面による事前の承諾なく、本契約上の地位又は本規約に基づく権利若しくは義務の全部又は一部につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、そ

の他の処分をすることはできません。ただし、株式譲渡若しくは事業譲渡又は合併、会社分割その他の組織再編についてはこの限りではありません。

第22条　（個人情報の取り扱い）

本サービスにおける個人情報の取り扱いに関しては、当社が定める個人情報保護方針及び生成 AI 利用に関する個人データ取扱事項（DPA）に基づき取り扱います。

第23条　（分離可能性）

1. 本規約の規定の一部が法令に基づいて無効と判断されても、本規約の他の規定は有効とします。
2. 本規約の規定の一部があるユーザーとの関係で無効又は取消となった場合でも、本規約は他のユーザーとの関係では有効とします。

第24条　（本規約の変更）

1. 当社は、以下の各号のいずれかに該当する場合は、民法第 548 条の 4 の規定に基づき本規約を随時変更できます。本規約が変更された後の本契約は、変更後の本規約が適用されます。
   (1) 本規約の変更が、ユーザーの一般の利益に適合するとき。
   (2) 本規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性及びその内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
2. 当社は、本規約の変更を行う場合は、変更後の本規約の効力発生時期を定め、効力発生時期の 2 週間前までに、変更後の本規約の内容及び効力発生時期をユーザーに通知、本サービス上への表示その他当社所定の方法によりユーザーに周知します。
3. 前二項の規定にかかわらず、前項の本規約の変更の周知後にユーザーが本サービスを利用した場合又は当社所定の期間内にユーザーが解約の手続をとらなかった場合、当該ユーザーは本規約の変更に同意したものとします。

第25条　（準拠法）

本規約に関する準拠法は、全て日本国の法令が適用されます。

第26条　（合意管轄）

当社及びユーザー間における一切の訴訟は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第27条　（存続条項）

本契約の終了にかかわらず、第 8 条、第 9 条第 3 項、第 4 項及び第 7 項、第 10 条第 3 項、第 11 条、第 12 条、第 13 条、第 14 条、第 16 条、第 17 条、第 18 条第 2 項、第 21 条、第 22 条、第 25 条、第 26 条、並びに本条の規定は引き続き有効に存続するものとします。

第28条　（その他）

1. ユーザーは、本規約に定めのない事項について、当社が細目等を別途定めた場合、これに従います。この場合、当該細目等は、本規約と一体をなします。
2. 細目等は、当社所定の箇所に掲載した時点より効力を生じます。
3. 細目等と本規約の内容に矛盾抵触がある場合、本規約を優先します。

付則

2026 年 10 月 30 日：制定・施行

【別紙】

「MOMOXI」FS 特約

本サービスの FS 期間における契約条件については、「MOMOXI」利用規約（以下「本規約」といいます。）に加え、以下の特約（以下「本特約」といいます。）が適用されます。本特約で使用される文言は、本規約で使用される定義に従うものとします。本特約は本規約の一部として、当社及びユーザーとの間に適用されます。

第1条（非保証・免責）

本サービスは開発中のものであり、その性質上、バグや瑕疵、誤動作など正常に使用できない症状等の不具合を含み得るものとして提供され、当社はその正確性・完全性・有用性・信頼性・無害性等に関していかなる保証もいたしません。

第2条（本サービスの内容）

本サービスの FS 期間では、本サービスの全部又は一部の機能に限定して提供するものとします。

第3条（利用料金）

本サービスは本サービスの FS 期間に限り、別途当社が定める金額でご利用いただけます。

第4条（FS 期間）

本サービスの FS 期間は、2026 年 11 月 1 日から 2026 年 12 月 30 日とします。

第5条（有償版への移行）

当社は、FS 期間の終了後、ユーザーの明示的な同意（有償版の申込み又は契約の締結）がない限り、自動的に有償版の契約へ移行させ、又は利用料金を請求することはないものとします。

第6条（引継義務）

当社は、FS 期間におけるデータを FS 期間終了後に提供される本サービスの正式版やその他サービスにおいて引き継ぐ義務を負わないものとします。

第7条（本規約の適用）

本サービスの正式版リリース後にユーザーが本サービスの利用料金の支払等に同意し、本サービスの利用を継続する場合、ユーザー及び当社間において引き続き本規約の規定が

適用されるものとします。

第8条（変更提案）

ユーザーは当社に対して、本サービスに関する意見やフィードバック、本サービスに対する改善案、機能拡張及びその他変更に関するアイデア(以下「変更提案」といいます。)を提供するものとします。当社は、ユーザーからの変更提案の実施又は不実施についていかなる保証もいたしません。

第9条（本サービスの変更）

本サービスは開発中のものであることから、予告なく変更されることがあり、その結果、データ、機能又は有用性の損失が生じることがあります。ユーザーは、当社がかかる変更を行うこと及び有用性等の喪失について責任を負わないことについて同意するものとします。

第10条（適用関係）

1. 本特約に定めのない事項は、本規約の定めに従います。
2. 本特約と本規約が矛盾する場合、本特約の定めが優先します。
3. 本規約に基づくユーザー及び当社間の契約が終了（解除・解約・契約期間満了等終了理由の如何は問いません。）した場合には、本特約は当然にその効力を失います。

付則

2026 年 10 月 30 日：制定・施行